

井手町舗装長寿命化修繕計画

令和3年2月改訂
(平成29年4月制定)

井手町 建設課

目 次

1. 舗装の現状と課題

- 1.1 管理道路の現状
- 1.2 本計画の対象路線
- 1.3 舗装の現状

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

- 2.1 舗装管理の基本方針
- 2.2 管理道路の分類（グループ分け）
- 2.3 管理基準
- 2.4 点検方法・点検頻度
- 2.5 使用目標年数（分類Bの道路）

3. 計画期間

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

- 5.1 診断結果
- 5.2 対策内容と実施時期

1. 舗装の現状と課題

1.1 管理道路の現状

管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長	舗装延長		舗装率
		A s 舗装	C o 舗装	
1 級市町村道	5. 5 5 k m	4. 9 k m	0. 2 k m	9 2 %
2 級市町村道	1 1. 9 7 k m	1 0. 9 k m	0. 2 k m	9 3 %
その他市町村道	1 2 7. 2 4 k m	5 4. 2 k m	7. 2 k m	4 8 %
計	1 4 4. 7 6 k m	7 0. 0 k m	7. 6 k m	5 4 %

1.2 本計画の対象路線

本計画では 1.1 で示す舗装済み路線のうち、舗装点検実施済みの約 6 7 k m を対象に長寿命化を図る路線として計画する。

1.3 舗装の現状

平成 2 8 年度までに実施した延長 6 7 k m の路面性状調査結果を図 1-1 に示す。補修すべき箇所があるものの、概ね良好な状態にある。

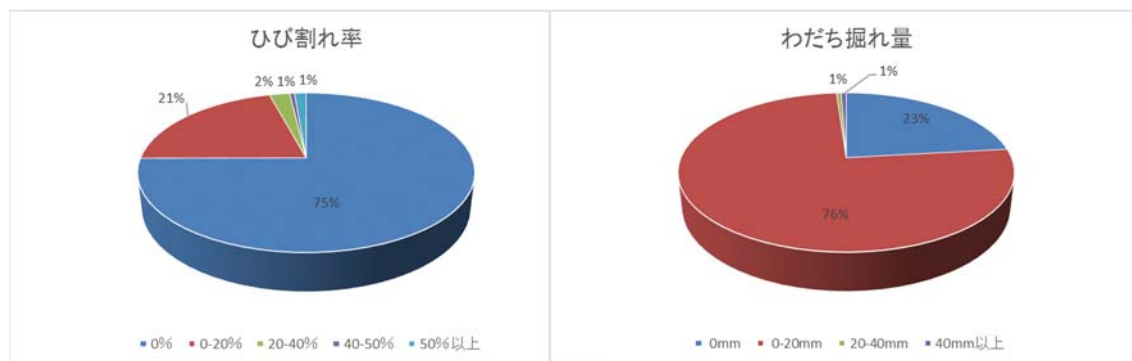


図 1-1 路面性状調査結果

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト削減を目指す

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

舗装点検要領（国土交通省道路局 平成28年10月）に基づき計画対象路線を分類する。

分類	対象道路
分類Bの道路	該当なし
分類Cの道路	町内外への移動を行う際に重要度が高い道路
分類Dの道路	上記以外の道路

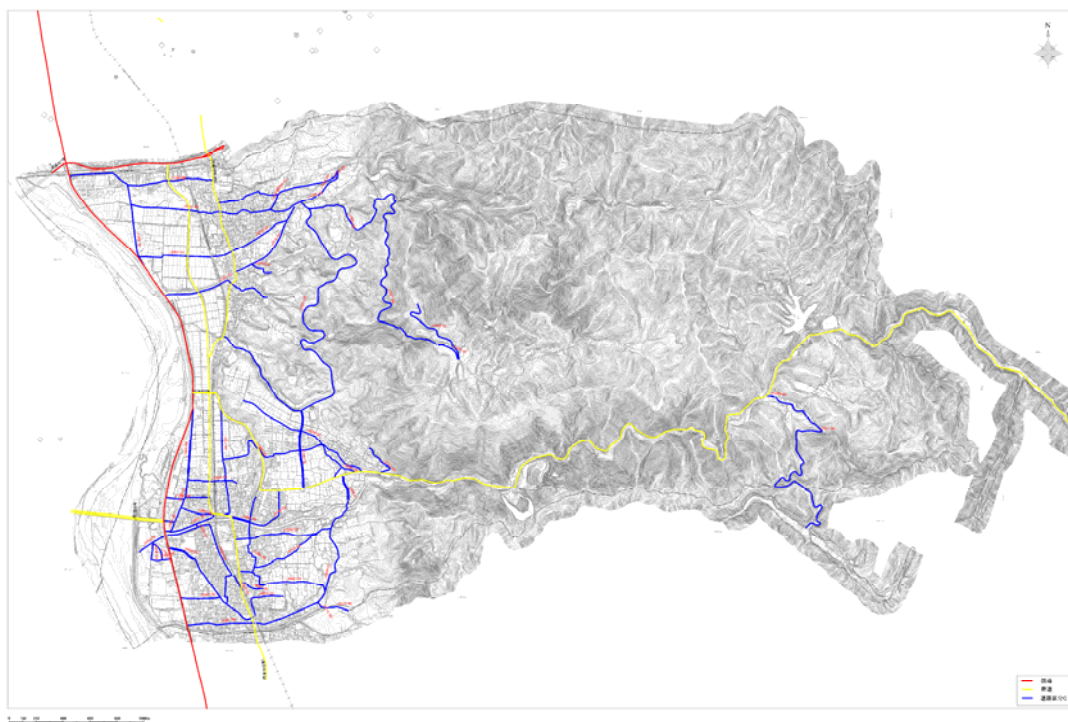


図 2-1 分類Cとした路線位置図

2.3 管理基準

項目	要修繕区間（緊急）	修繕候補（目標）
ひび割れ率	40%以上	20%以上
わだち掘れ量	40mm以上	30mm以上

2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	計測調査	5年に1度
分類Dの道路	巡視の機会を通じた路面状況把握	

2.5 使用目標年数（分類Bの道路）

該当なし

3. 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、10年とし、適宜見直しを行いながら推進する。

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

5.1 診断結果

- ・平成28年度に点検した67kmの診断結果は以下のとおり

	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ		
				Ⅲ-1	Ⅲ-2
分類Cの道路	2.5 km	1 km	1 km		
分類Dの道路	3.9 km	1 km	0 km		

5.2 対策内容と実施時期

- ・別図のとおり（区間、箇所毎の図表により明示）